

(仮称)

# ゆきのさと自由が丘通信

《2020年4月、小学校開校をめざして》

認定NPO法人北海道自由が丘学園・ともに人間教育をすすめる会／「自由な小学校」をつくる会  
札幌市豊平区月寒東 1-15-5-11 ☎(011)858-1711

## 「自由な小学校づくり」説明・報告会(本年第7回)

9月22日(土) 15:00~17:00 スミタスプラザ宮の森で本年第7回目(含B町集会)となる「自由な小学校づくり」説明・報告会を行いました。参加者は、これまでに来られなかった方や、複数回参加の方々を含めて30名弱でした。前半は、綿谷からあいさつ、細田からパワーポイントでの自由な学校・教育の説明、吉野から自治体交渉などの経過説明、今後の運動の展望など。後半は、参加者全員から一人一人コメントをもらいました。ひきこもり支援の塾やNPOの方、教師、保護者、市民活動を



されている方など多様な方々がいらっやいました。自由な学校に関心を持ったきっかけやお子さんの事情、今の公立学校の課題や社会のあり方、教育に関連した様々な市民活動のことなど、多様なお話をいただきました。「2回目の参加だけど、豊浦のシュタイナー学校にも行って見た、きのくにの本も読んだ、ますます自由な小学校の実現を切望しています」とのコメントもいただきました。以下に、いくつかのご感想から抜粋でご紹介します。

- 自由な小学校ってどのような学校なのだろう?もしかしたら自由な学校は、自分の自由な娘の個性を大切にできるのかもしれないとの考えで、参加させて頂きました。…なるべく多くの人にこの選択、学校があることを知ってもらえたらと思いました。
- …子どもの話を聞くと、いつでもクラスに1人か2人は不登校のお友達がいた。学校の規則を見れば、なじまない子がいても当然だと考えている。不登校の子にも、教育の保障をすべきと思うが、どうしたらと、思っていた時にこちらのFBを見た。認可の学校で、このような学校ができるんだと、勉強になりました…
- 世の中そちらへ動いている気がしました。変わるべきは親たちですね。
- …もしかしたら、認可にこだわる必要はないのかも、と思っています。世の中が変わるのを待つのではなく、世の中を変えていくつもりが、いずれ実現していくはずです。
- 今日はありがとうございました。いろいろなことを知ることができました。また参加させていただきます。
- …進捗状況を聞いて少しずつ動いていてうれしくなりました。少しでも一緒に何かできて2~3年後に学校が開校という形になると嬉しいです…
- …小樽市との交渉の際にはご連絡ください。よろしくお願いいたします。
- …説明のお話の中に子育ては待たなしとおっしゃっていたとおり、どんどん大きくなるので、一刻も早くゆきのさと自由が丘学園が実現すると良いなと思っています。進捗を楽しみにしております。
- 世の中変わる分岐点にいる、と思います。
- コンスタントにこの会を開催していただいております。おかげ様でいつもワクワクしていられます。またよろしくお願いいたします。
- …地域活性化が重要。子どもが増やすための環境整備が不可欠。地域議員との、支援と、共有…
- 沢山の情報と多くの学びを得ることが出来ました。これからもFB等で情報交換させていただけると嬉しいです…
- 今の学校教育には、色々思うところがあって、参加させてもらいました。自分の子どもは間に合わないかもしれませんが、こう言う学校が少しでも増えて、楽しく「生きる力」を身につけていくことが出来る子どもが多くなれば良いなと思います…
- はじめて参加させていただきました。お話、どうもありがとうございました。教育への考え方や取り組みに賛同することが多く、今後も話をきかせていただき、自分にもできることを考えさせていただきたいと思ひます。

本年第8回目は、以下のように考えています。スミダプラザ宮の森は、11月で閉じて移転するそうなので、この会場での説明会は最後です。連絡は綿谷 ([chiharu.wataya@gmail.com](mailto:chiharu.wataya@gmail.com)) か、月寒センターの吉野 (表題宛先か [codmokan@agate.plala.or.jp](mailto:codmokan@agate.plala.or.jp)) へ、11月13日(火)まで。

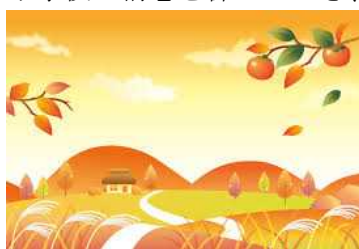
## 「自由な小学校」をつくる会 説明・報告会(本年第8回)

と き : 11月17日(土) 14:00~16:00 ところ : スミダプラザ宮の森

なお、11月22日(木)に細田が「きのくに」3回目の訪問をしてきますので、VTR(今回は寮のようすも収めて来ようと思います)も含めて、堀さんからのアドバイスなどもお話し懇親できる機会(本年第9回)を、12月1日(土)か8日(土)に自由が丘月寒センターで持とうかと考えています。

## B町訪問、C市見学、A市再訪問など

8月31日(金)の夕方、B町を訪問し、2020年の小学校統合により閉校となる〇〇小学校を訪問し、その地域の方々と懇談してきました。以前説明会に参加された方が、少人数の特色を生かし〇〇小の存続要望活動をしてきた地域の方々に呼び掛け、そのうちのお一人のお宅に吉野と細田がお邪魔して、十数名のミニ説明会・座談会をしてきました。教育関係のお仕事をされていた方や、自由な幼稚園でお子さんを育てられた方がいらしたり、ご自分の学校体験や教育体験など、さまざまなお話が飛び交い、自由な学校や教育についてかなり共感・理解を得られたと思います。夕食までごちそうになり、自ら作っているという新鮮でおいしい野菜もいただきました。その後の連絡では、〇〇小の閉校後の用途は決まっていないとのこと。今後は地域の方々とさらに交流・懇談を深め、共同体のあり方の中の小学校の構想を練っていき、町への交渉などを検討していきたいと考えています。



9月15日(土)には、胆振東部大地震で延期になっていたC市〇〇中学校の最後の学校祭(今年度いっぱいまで閉校)を細田が訪問・見学しました。同じく閉校が決まっている隣接の〇〇小学校の周囲も散策し、何度も説明会に参加していただいている方に案内され、米作・畑作・果樹栽培や陶芸、アレンジメントフラワーなど多様で豊かな周囲の環境も見て回りました。今後、C市の住民集会などでの説明や懇談の機会があれば参加しようと思っています。

8月1日に訪問・説明をしてきたA市役所を、10月11日(木)に再訪問してきました。吉野、細田の2名で訪問し、署名が1500を超えていることなどこちらの活動の進展を伝えました。市側からは、廃校舎のニーズの市場調査をして応募の中から地域にとっての必要性や地元要望を総合的に考える、その中で学校づくりの動きも検討していくとのことでした。半年先までの流れになるので、こちらとしては、支持者の早期実現の要望も踏まえ、他の自治体への働きかけにも動くことを伝えて帰ってきました。

## 「きのくに」5番目の小学校開校予定情報



ネット情報ですが、「きのくに」が和歌山、かつやま、南アルプス、北九州に次いで5番目の小学校を2019年4月に開校する予定です。長崎県東彼杵町に小学校(1学年12人)を、2020年春には中学校(同15人)の開設をめざすそうです。堀さんの講演をきっかけに、町が誘致して、16年3月に廃校になった旧町立音琴小の校舎を無償貸与することになったそうです。

ることになったそうです。

過疎、廃校に沈む地域が日本各地に生じている今、そして公教育にノーを表明しホームスクーリングを選択する子どもや保護者が増えている昨今、地域や行政の方々が自由な教育・学校の理念や可能性に共鳴し、町が子どもたちの元気を歓迎し、積極的に誘致の姿勢を持つと、自由な学校は実現するのですね。わたしたちも、北海道で頑張らねば!

